

◆ふくしま“ユニバーサルデザイン”メールマガジン第119号をお届けします◇  
□◆

ふくしま“ユニバーサルデザイン”メールマガジン

第119号／2018年8月24日  
《発行者／福島県生活環境部男女共生課》

◆□◆

「目次」

◆お知らせ

- ・福島学院大学大学院一般公開講座「教育におけるユニバーサルデザインと人権」が開催されます
- ・「未来館フェスティバル2018」においてUDの出展を行います

◆◇◆お知らせ◆◇◆

福島学院大学大学院一般公開講座「教育におけるユニバーサルデザインと人権」が開催されます

福島学院大学では、教育関係者、心理学専門職、地域の方々に向けた公開講座を実施しており、平成30年度第1回目の講座が下記のとおり開催されます。専門的なお話を聞くことができる貴重な機会となっておりますので、ぜひ御参加ください。

※参加費は無料です。

講座名：「教育におけるユニバーサルデザインと人権」

日時：平成30年9月1日（土）13：30～16：00

会場：福島学院大学 福島駅前キャンパス

対象：教育関係者、学校心理士、本学学生、本学教職員、興味のある一般の方

内容：【講演1】「子どもたちの人権感覚を育てる教育環境とは」

講師：梅宮れいか 氏

（福島学院大学大学院心理学研究科こども心理専攻 教授）

【講演2】「ユニバーサルデザインを取り入れた授業の展開と学級経営」

講師：北村壽秋 氏

（梁川美術館 館長、元伊達市立柱沢小学校長）

申込方法：①講座名：第1回福島学院大学大学院一般公開講座、②お名前、③連絡先電話番号 について、下記「連絡先」へメールまたは電話で御連絡ください。

◆連絡先 福島学院大学大学院心理学研究科

メール：[mhc@fukushima-college.ac.jp](mailto:mhc@fukushima-college.ac.jp)

電話：024-515-3511

「未来館フェスティバル2018」においてUDの出展を行います

県男女共生課では、県民のUDへの理解を深めるため、福島県男女共生センター（二本松市）において開催される「未来館フェスティバル2018」の県民参加企画に参加します。「楽しく学ぼう！ユニバーサルデザイン」と題し、UDグッズの展示やUDに関するクイズを実施いたします。

※県民参加企画：各種団体・個人が講座・展示・体験教室等を行い、それぞれの取組や事柄について紹介するイベント。

<未来館フェスティバル2018 見つけよう!!ひとりひとりのハッピーライフ>

◆開催日 2018年9月1日（土）・2日（日）

◆会場 福島県男女共生センター（二本松市郭内一丁目196-1）

◆内容 【9月1日（土）】

・9:30～15:30 県民参加企画

【男女共生課：4階 第3研修室】

・10:30～12:15 青野慶久さん講演会（要申込み）

「働く人を幸せに～サイボウズが『100人100通り』の働き方ができるようになった理由～」

・15:30～17:00 未来館ネットワークカフェ（要申込み）

「いろんな『ハッピー』を見つけるためのプチ交流会」

【9月2日（日）】

・9:00～13:00 介護イベント

・13:00～16:00 認知症介護セミナー

◆お問い合わせ先 男女共生センター事業課

TEL:0243-23-8304 FAX:0243-23-8314

E-mail:mirai@f-miraikan.or.jp

その他詳細は、男女共生センターホームページを御覧ください。

<http://www.f-miraikan.or.jp>

◆◆◆  
《担当より》

今回、教育現場のUDをテーマとした福島学院大学大学院の一般講座をご案内しましたが、以前新聞で「学校教材のバリアフリー進む」という記事を読んだことを思い出しました。先天的に色の見え方が違う生徒に配慮する「色覚バリアフリー」に取り組む動きが増えてきたという内容でした。学校での色覚検査が2003年度以降に必須項目から削除されたため、保護者や本人が長年気がつかないケースが指摘されてきたそうです。

ぜひこの機会に、教育のUDについて考えてみてはいかがでしょうか。

＝＝  
★発行

福島県生活環境部男女共生課

〒960-8670 福島市杉妻町2-16

電話024-521-7188 / FAX024-521-7887

電子メール danjo@pref.fukushima.lg.jp

ウェブサイト <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005c/>

当メールマガジンでは、固有名詞を除いて、ユニバーサルデザインを「UD」と表記しています。

ご意見やご感想、また、UDに関するイベント情報など、どうぞお気軽にお寄せください。

=====